

2012年秋季大会

(大会テーマ)

再生可能エネルギーのビジネスモデル

<講演者経歴>

北澤 宏一 氏

福島原発事故独立検証委員会(民間事故調) 委員長

1966 東京大学理学部化学科卒業 1968工業化学専攻修士修了
1972 マサチューセッツ工科大学材料科学専攻博士修了
1972 マサチューセッツ工科大学セラミックス部門研究員就任
1982 東京大学工学部物理工学科助教授
1987 同 工学系研究科工業化学専攻教授、
新領域創成科学研究科物質系専攻教授などを経て
2002 特殊法人科学技術振興事業団専務理事就任
2003 独立行政法人科学技術振興機構理事
2007 独立行政法人科学技術振興機構理事長
2011 独立行政法人科学技術振興機構顧問

専門は、物理化学、固体物理、材料科学、磁気科学、超伝導工学、エネルギー。1986年には世界の高温超伝導フィーバーの火付け役となる。主な受賞歴は1988年日本セラミックス学会セラミックス大賞、日本応用物理学会賞、日本IBM科学賞、2002年紫綬褒章、2009年度応用物理学会業績賞など。著書に『科学技術者のみた日本・経済の夢(第4版)』(アドスリー、2005年)、『科学技術は日本を救うのか—「第4の価値」を目指して—』(ディスカヴァー21、2010年)など。日本学術会議会員。科学技術による、「第4の価値」すなわち「社会的・精神的な価値」の実現を通じて、地球環境を守り、日本の産業経済を活性化することが可能と提唱する。

藤原 洋 氏

株式会社ブロードバンドタワー 代表取締役会長兼社長CEO

(株)インターネット総合研究所 代表取締役所長

(株)ブロードバンドタワー 代表取締役会長兼社長CEO

(株)ナノオプトニクス・エナジー 取締役ファウンダー

1954年福岡県生まれ。1977年京都大学理学部卒業。東京大学工学博士(電子情報工学)。日本アイ・ビー・エム(株)、(株)日立エンジニアリング、(株)アスキーを経て、動画像符号化方式の研究・標準化活動を行いMPEGの創設に参画後、1996年12月、インターネット技術に関する研究開発企業(株)インターネット総合研究所を設立。同社代表取締役所長に就任、現在に至る。2005年宇宙・環境エネルギーベンチャー(株)ナノオプトニクス・エナジーを設立。2011年(株)ブロードバンドタワー代表取締役会長に就任、2012年4月同社代表取締役会長兼社長CEOに就任、現在に至る。

現在、(財)インターネット協会 副理事長、慶應義塾大学環境情報学部特別招聘教授、慶應義塾大学大学院プロジェクト研究教授、SBI大学院大学副学長を兼務。2009年10月総務省ICT政策タスクフォースメンバー、2010年4月大学共同利用法人自然科学研究機構経営協議会委員、2011年4月独立行政法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)宇宙科学評議会評議員、2011年11月総務省新事業創出戦略委員会及び研究開発戦略委員会合同ワーキンググループ基本戦略ボードメンバーに就任。

【代表著書】

1998年『ネットワークの霸者』日刊工業新聞社、2009年『科学技術と企業家の精神』岩波書店、2010年『第4の産業革命』朝日新聞出版 他多数。

桑野 和雄 氏

株式会社協和コンサルタンツ 常務執行役員

昭和 48 年 九州工業大学 工学部 開発土木工学科

昭和 48 年 株式会社構造計画研究所 平成 13 年 株式会社協和コンサルタンツ
常務執行役員 経営戦略室長

【発表論文】

昭和 53 年 11 月 土木学会 第 3 回電算機利用に関するシンポジウム「道路実施設計の電算処理に関する考察 -DTM の土木計画への応用 その 2-」昭和 61 年 10 月 土木学会 第 11 回電算機利用に関するシンポジウム「会話型土木設計支援システムの概要とその運用例」

昭和 63 年 12 月 '88 CIM/CAD/CAM 全国大会

「土工計画支援システム LAPLAS の概要とその活用」

平成 11 年 8 月 日本ファジイ学会 分解型多次元ファジイ推論モデルとその逆問題解を用いた景観の感性的評価

金元 敏明 氏

国立大学法人九州工業大学大学院 工学研究院教授

【経歴】

- 昭和50年2月 横浜国立大学工学部助手
- 昭和63年3月 横浜国立大学工学部助教授
- 昭和63年4月 九州工業大学工学部助教授
- 平成 8年2月 九州工業大学工学部教授
- 平成18年2月 華南理工大学顧問教授 現在に至る
- 平成20年4月 九州工業大学大学院工学研究院教授(部局化による所属変更)現在に至る
- 平成23年5月 ターボ機械協会副会長 現在に至る

【実施中の研究】

・クリーンエネルギー開発

前後二段の羽根車が固定子を持たない発電機の内外二重回転電機子を駆動する
まったく新しい風力発電、波力発電、水力(潮汐)発電装置の実用化研究

・環境低負荷ターボ機械の開発

各種ポンプやファンの環境負荷を極限まで抑えた性能改善および新たな形式のポンプ
開発

穴水 孝 氏

東京ガス株式会社 燃料電池事業推進部長

早稲田大学理工学部卒、同大学院理工学研究科修了。

1985年東京ガス入社。技術開発部門でガス設備の技術開発やR&D企画業務を担当。日本ガス協会出向、総合企画部エネルギー・技術グループマネージャー、プロジェクト推進統括部長を経て現職。

中島 徳至 氏

Uzushio Electric E-Trikes Business unit 経営責任者

1967年1月1日生まれ 45歳 岐阜県出身

東京理科大学大学院 総合科学技術経営研究科修了技術経営修士(MOT 取得)

1994年 株式会社ゼロスポーツ設立

2003年 国土交通省大臣より型式認定取得

2004年 日本自動車マフラー協会会长

2006 年 日本自動車研究所評議委員
2010 年 電気自動車普及協議会設立代表幹事
EV 事業をトリトン EV テクノロジーに譲渡
2011 年 トリトン EV テクノロジー執行役員
2011 年 東京大学大学院工学系研究科 非常勤講師
2012 年 Movingecology 代表取締役就任
2004 年 経済産業大臣奨励賞受賞
2005 年 国際青年会議所 TOYP 大賞受賞
(著書)
2010 年「ほんとうのエコカーを作ろう」(日経 BP)
日本ベンチャー学会学会誌No.16 掲載資料「ベンチャー企業への地域 CFO 制度と教育支援策」

池田 元英 氏 株式会社エナリス 代表取締役社長

【経歴】

1969 年 東京都大田区生まれ
1992 年 早稲田大学 教育学部 社会科社会科学専修卒業
東海銀行（現三菱東京 UFJ 銀行）入行
1994 年 衆議院議員中田宏（前横浜市長）秘書
1996 年 日短 EXCO（株）（現日短キャピタルグループ）euroYen deposit, IRS, FRA 担当
1999 年 日短エナジー（株）（現イーレックス）設立 ジェネラルマネージャー
2001 年 資源エネルギー庁総合エネルギー調査会 新エネルギー部会新市場拡大措置
検討小委員会委員（兼務）
2003 年 松下電器産業（株）国際商事本部 材料グループ エネルギー事業担当参事（現
パナソニック（株））
2008 年 (株)エナリス 代表取締役社長 現在に至る

【著書】

「エネルギーデリバティブの世界」（協訳）東洋経済（2000 年）
「電力市場の参入者」（共著）電気新聞（2001 年）
「エネルギーデリバティブ」（共著）シグマベイズキャピタル（2006 年）
「電力取引入門」エネルギー・フォーラム社（2009 年）
講演、セミナー、著述、多数

江本 英史 氏
日本政策投資銀行 産業調査部課長

【学歴】

平成 6 年 3 月 一橋大学経済学部卒業

同 13 年 7 月 ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス (LSE) 大学院修了(経済学修士)

【職歴】

平成 6 年 4 月 日本開発銀行(現(株)日本政策投資銀行)入行 国際業務部、大阪支店等を経て、

同 15 年 4 月 国際部調査役

同 16 年 12 月 国際エネルギー機関 (IEA) 出向

同 20 年 12 月 調査部(現産業調査部)調査役

同 22 年 5 月 産業調査部課長

【執筆・寄稿】

International Energy Agency, "World Energy Outlook"(2005～2008 年、執筆メンバー)

フジサンケイビジネスアイ(2009 年 6 月 6 日付)「ビジネスの枠組み変える気候変動 対策」

フジサンケイビジネスアイ(2010 年 5 月 28 日、29 日付)「大きく変化する太陽光発電市場」

週間エコノミスト(2011 年 1 月 4 日号)「現場報告・成長の源泉はここにあり～太陽光発電ビジネス～」

産業と環境(2012 年 3 月号)「欧洲の太陽光発電市場動向」